

令和8年度 事業計画について

近年の観光客の旅行スタイルは、団体旅行中心から個人旅行や少人数旅行へと変化しており、旅行者一人ひとりが、歴史・文化・自然・食といった地域ならではの資源や体験、ストーリー性を求める傾向が強まりつつあります。

また、SNS を活用した旅行先の選択、宿泊や周遊にオンライン予約決済システムの利用など、旅行前、旅行中、旅行後でのデジタル技術活用が観光では一般化しており、観光地におけるデジタル活用への対応が重要であり、特にインバウンド需要の獲得に向けて、多言語対応やキャッシュレス環境の整備、二次交通の充実、受入れ体制の強化など、地域全体で持続可能な観光地域づくりを進めていく必要性が一層高まっています。

こうした中、令和9年の「善光寺御開帳」及び「信州デスティネーションキャンペーン（以下、「信州DC」）」、令和10年の「国民スポーツ大会」など、県内外から多くの来訪者が見込まれる大型イベントが控えており、その準備期間となる令和8年度は重要な一年となります。

当観光協会は、地域固有の観光コンテンツを磨き上げ、デジタル技術を活用した利便性向上、大型イベントに向けた会員への情報提供、関係団体と連携した来訪者の受入れ体制整備を通じ、地域全体で観光価値を高めていくため、次の取り組みを進めます。

1 誘客宣伝事業

（１）プレ信州 DC 対策

信州DCを見据え、地域資源を活かした観光コンテンツ造成とモデルツアーの実証、情報発信を行います。

- ア 移住希望者を対象とした上田市の暮らしや自然の魅力を紹介、体感する移住体験ツアーを実施します。
- イ 上田市の姉妹都市である練馬区民を対象とし、注目が集まるワインと日本遺産を掛け合わせたモニターツアーを実施します。
- ウ 善光寺御開帳に関連する資源として上田市内「回向柱3本」PRを展開し、周遊観光の促進を図ります。
- エ 「うえだトリップなび」HP内に作成したオンライン旅行予約決済機能「上田OTA」を活用した体験型観光商品（菅平高原、美ヶ原高原におけるネイチャーガイドツアー、農産物収穫体験ツアー等）の拡充と販売促進を図ります。

（２）宿泊キャンペーン

市内関係団体や事業者と連携した季節に応じたキャンペーンを実施し、誘客を図ります。

- ア 観光客が旅マエに、宿泊先と体験コンテンツをそれぞれ予約・決済できる「上田OTA」の認知度を高めるため、利用者への割引キャンペーンを実施します。
- イ 春の千本桜まつりでの誘客を加速させるために、まつりと連動した宿泊割引キャンペーンを実施します。
- ウ 冬の誘客を下支えするために、市内の各観光協会と連携した冬限定の宿泊割引キャンペーンを実施します。

(3) 団体バス助成

団体バスによる誘客促進を図るため実施している団体バス助成については、より効果的な事業運用を図る観点から制度を見直します。具体的には、市内観光地立寄りのほか、食事場所への立ち寄りをツアー行程に組み込んだバスを対象に補助を行います。これにより、来訪者の市内周遊を促進するとともに、観光消費の拡大と地域全体の観光振興につなげていきます。

(4) 情報発信

当協会 HP「うえだトリップなび」、SNS (X、Facebook、Instagram、TikTok 動画) での情報発信をタイミングよく、工夫して発信します。

ア 当観光協会主催事業や会員実施事業の PR を積極的に実施します。

イ SNS 発信では信州 DC と足並みを揃えたハッシュタグを利用する等、検索にヒットしやすい工夫をします。

ウ 新モデルコースを増やし、「うえだトリップなび」HP に掲載することで、観光客が効率よく楽しめるルートを提案します。

2 インバウンド推進事業

(1) タイと台湾へのプロモーションの継続

当観光協会インバウンド推進部会を中心に、メインターゲットであるタイと台湾に対し、引き続き上田市を印象付けるためのプロモーションに取り組みます。

ア 4 年目となるタイには、引き続き現地で開催される旅行博へ出展し、タイ人の国民性に効果的な「春の上田城の桜」、「雪」を一貫したコンセプトとして、PR を継続して進めていきます。

イ 台湾には、インバウンド先進地である軽井沢町や軽井沢観光協会を中心に、しなの鉄道沿線自治体、観光協会一丸となり、しなの鉄道と関係が深い台湾鉄路管理局及び現地の「田中駅」で実施される大型スポーツイベントへの出展と PR を継続して進めていきます。

(2) 現地でのセールス実施

現地の旅行博に出展し、個人向け PR を実施するほか、個人にツアーや観光地を提案する現地旅行代理店等へのセールスを実施し、サプライヤーである現地旅行代理店等の上田市に対する認知度向上を図ります。

3 フィルムコミッション事業

(1) 上田ロケ作品の誘致及び PR

上田ロケ作品を誘致し、撮影における上田市内での宿泊、飲食などの経済効果を最大限に生み出していきます。

ア 『月の犬』、『あなたの息子ひき出します!』、『わたしの知らない子供たち』など上田ロケ作品が公開されるため、映像作品を通じ、“映画のまち うえだ”を市内外に PR します。

イ 映画のファンがロケ地を巡る“聖地巡礼”に繋がります。

(2) 信州上田フィルムコミッション 25 周年に向けた取り組みの実施

信州上田フィルムコミッションは、令和 8 年度に 25 周年を迎えることから、マスコットキャラクター“えふし〜か”の活用、上映会での特別企画等、25 周年に合わせた取り組みを実施いたします。

4 信州上田おもてなし武将隊事業

(1) 市内外での P R

上田市の「顔」ともいえる信州上田おもてなし武将隊による観光客誘客を通じて、上田市ファン、武将隊ファン獲得を図ります。

ア 全国の武将隊とのイベント連携、物産展での P R 活動、訪日外国人向け P R 活動に取り組むことで市外ファンを獲得いたします。

イ 上田城跡公園での観光客に対するおもてなしや、月に 1 度行う城熱演舞、市内保育園や幼稚園、商業施設、会員店舗、上田市と連携した地域活動を行い、市内ファンを獲得いたします。

(2) 自主財源の獲得

イベント出演料、スポンサー等を獲得し、信州上田おもてなし武将隊の活動資金の増加と安定化を図ります。また、新たな信州上田おもてなし武将隊グッズの企画、商品化、販売を通じて、売店の売上確保に結びつけます。

5 四季の魅力を活かした誘客イベント事業

(1) 「稼げる観光地づくり」の実現に向けた誘客おまつり

信州上田の魅力を発信するため、四季の魅力を活かしたおまつりを主催し、地元事業者と共に地域経済の活性化を図ります。なお、上田城跡公園では旧市民会館の解体及び武者溜り整備事業に伴う工事が進行中であることから、上田市と連携し、賑わいの創出と安全の確保を両立する最適な会場づくりを心がけ、来訪者が毎年訪れたいくなるような「まつり」を目指します。

ア 春のおまつりとして認知されている上田城千本桜まつりでは、グルメや魅力的な特産品が並ぶ「二の丸横丁」を開き、桜と合わせた来訪のきっかけとします。来訪者をさらに観光会館売店や中心市街地の周遊に結び付けます。

イ 秋のおまつりである上田城紅葉まつりでは、秋の味覚を味わえる「尼ヶ淵横丁」を開くとともに、全国武将隊を招集する「戦国 GIG 凱 -KACHIDOKI- (かちどき)」の開催をはじめ、秋の行楽シーズンに市内各地で行われる他団体イベントと連携した相乗効果を得ながら、上田城周辺及び中心市街地の賑いを創出いたします。

ウ 冬の別所温泉と鹿教湯温泉で行われる「氷灯ろう」のまつりでは、温泉地同士の連携を強化するため当観光協会も開催協力し、冬の賑いと誘客に寄与いたします。

6 売店事業

(1) 魅力ある商品の発掘と陳列工夫による集客力、販売力向上

市内観光事業者等のアンテナショップとして位置づけつつ、当観光協会の収入を得る売店として引き続き魅力ある商品を取り揃えて運営いたします。観光会館1階及びゆきむら夢工房の実2店舗では、お客様の要望を拾いながら、売れ筋商品の把握、商品陳列の工夫、季節に合わせた販促企画や売り場作り(貼り紙・POP等)に取り組めます。オンラインショップでは、閲覧数などのデータからお客様の嗜好やトレンドを読み取り、掲載商品の更新や季節に合わせた商品掲載など、購買に繋がる工夫をいたします。

また、物産展では、地域性や客層、時流に合わせた商品を戦略的に販売し、「信州上田」の知名度向上に貢献してまいります。